



●発行：武蔵野市教育委員会 ●編集：教育企画課 ☎0422-60-1894 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28



武蔵野市の学校建て替え計画

市教育委員会では、本年7月に第二期学校施設整備基本計画策定審議会（校長、PTA、地域住民、学識経験者、市職員など13名で構成）を設置し、計画づくりを進めています。現在、審議会を3回開催しています。

審議会では、市教育委員会からの質問を踏まえて、子どもの学びを第一に、①全市的な視点から見た中学校の適正な数、②未来を見据えた校舎のあり方について、建築面や財政面など様々な観点も含めて審議しています。情報発信をするとともに地域の声も聴きながら策定を進めていきます。

第3回審議会における審議内容

11月6日開催の第二期学校施設整備基本計画策定審議会（第3回）では、
①学校の適正規模、②未来を見据えた校舎のあり方について、各委員から
第1～2回の議論を踏まえた意見が発表され、審議が行われました。

【第3回の審議結果】

審議会としては、小中学校の適正規模については、国と同様に1校「12～18学級」にまとめました。（小学校1学年2～3学級、中学校1学年4～6学級）

審議会で出された主な意見

① 教育面

- ・多様な人との関わりの機会が多い方が学びも発展しやすく、行事の活気も出やすい。人間関係に配慮した学級編制もできるよう学級数は多い方がよい。
- ・特別な配慮をする子や教室に入れない子が落ち着いて過ごせるスペースの確保など、柔軟に対応できる教育環境が必要である。
- ・地域との連携のため開かれた校舎がよいが、防犯対策とのバランスが重要。
- ・教員は学級数に応じて配置される。教員が互いに切磋琢磨、フォローしつつ、教材研究の時間や研修機会も得やすいうように、学級数（教員数）は多い方がよい。

② 建築面・財政面

- ・物価高騰の中、よい学校づくりと持続可能な財政の両立を考える必要がある。

第一期計画による改築順と進捗状況

《第1グループ》 第一期計画で定められた改築順

改築順	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
学校名	五中	一中	五小	井之頭小	六中	二中	二小	境南小
完成年度	R6	R7	R10予定	R11予定	未着手	未着手	未着手	未着手

《第2グループ》 第1グループの学校改築後に着手（個別の改築順序は未定）

一小、三小、四小、大野田小の体育館、本宿小、関前南小、桜野小、三中、四中

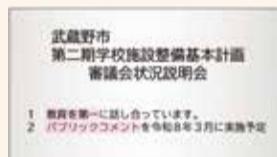
武蔵野市立中学校の学区域と現在の学級数



YouTube学校改築動画もご覧ください

市ホームページで情報発信中！ 審議会に注目ください

市の人口推計によると、長期的には小中学校の児童生徒数は減少していくことが見込まれています。第4回では、学校の適正規模、第一期計画で定められた改築順、今後の生徒数の見込みを踏まえて、審議を深めてまいります。



説明会動画・質疑回答集

動画で審議会の状況を説明しています！



今後3駅圏で地域向けに説明を行います！

詳細はこちら

第4回審議会

令和8年1月19日(月)午後5時～7時

市ホームページで資料公開します。

当日ネット中継も行います。

▶オンライン傍聴申込み



問い合わせ先 教育企画課 学校改築係 TEL(60)1972



今回から、教育長が日々感じていること、考えていることをつづった「教育長コラム」を連載で掲載します！

ホームページにも月2回程度
教育長通信「大河」を発信！



Pick up!

- 30周年を迎えたセカンドスクール
- 不審者対応訓練

詳しくは2・3面へ



子どもに見せていく
ことが大切ではない
でしょうか？

まずは、教師や大人がモチベート
なって、自らの弱さや欠点を受け
入れ、多様な他者と助け合いなが
ら乗り越えていこうとする姿勢を
えられる力へつながっています。



私は、こうした「弱いロボット」
を見てきました。それは、一人
が何でもやってしまうのではなく、
欠点や弱さを補い合うネットワー
クを築く力を子どもが身に付ける
ことができます。支え合いのネットワー
クは、やがて強さとしなやかさを
生み出し、みんなで困難を乗り越
える力へつながっています。

私は、この「弱いロボット」とす
る人と他の人にヨタヨタとす
り寄っていく、近くまで来るとペ
コっとお辞儀をします。お辞儀を
された人は、「ゴミを拾つてほし
いのかな？」と察して、つい拾
てあげます。すると、お礼をして
いるかのように、もう一度ペコリ
とお辞儀をするのです…。

以前、日本科学未来館で開催さ
れた「弱いロボット展」を見学に行
ったことがあります。
「弱いロボット」は、何でもでき
るという従来のロボットのイメー
ジを覆し、不完全であることを特
色としています。例えば、「ゴミ
箱ロボット」という作品がありま
す。このロボットは、ゴミを認識
する人のいる方にヨタヨタとす
り寄っていく、近くまで来るとペ
コっとお辞儀をします。お辞儀を
された人は、「ゴミを拾つてほし
いのかな？」と察して、つい拾
てあげます。すると、お礼をして
いるかのように、もう一度ペコリ
とお辞儀をするのです…。

「弱いロボット」の思考



ふかぼり がっこう 学校のイマ 5

自然体験は学びの宝物

30年を迎えたセカンドスクール

30年を迎えるセカンドスクールのこれまでを振り返りながら、これからの未来を語らいませんか？
令和8年1月の「第19回むさしの教育フォーラム」へぜひご参加ください。

第19回むさしの教育フォーラムの開催

日時

令和8年1月24日(土)午後2時～3時45分 武蔵野スイングホール

テーマ

自然体験は、学びの宝物
～30年を迎えたセカンドスクールがつなぐ未来へのきずな～

内容

- 取組紹介
- 長期宿泊体験の教育効果
- 今後のセカンドスクールで育成を目指す力について



▲参加申込み
はこちら

セカンドスクールの事業概要



本市の特色ある教育施策の一つが長期宿泊体験活動である「セカンドスクール事業」です。これまでに3万5000人以上の子どもたちが体験してきました。

事業の目的

長期宿泊体験活動を実施し、自然や文化を愛する心、課題解決能力、情報活用能力並びに人間関係形成、社会参画、自己実現に係る資質及び能力を育むこと

活動例及び子どもたちの感想

小学5年は多くの学校が5泊6日と長い時間をかけ、現地の自然や文化をじっくり体験しています。現地の方との稻刈りなどの体験を通して農家の苦労や工夫などを実体験から学んだり、郷土料理作りなど、現地に根差した伝統文化を体験したりしています。



▲稻刈り体験

自分で見て確かめるということの大切さを実感できました。これからも自ら行動し『本物』との出会いを大切にしていきたいです。



問合せ先 指導課 指導主事 TEL(60)1898

GOOD DESIGN AWARD
2015年度受賞

学校の安全を守る！ 不審者対応訓練の実施！

市教育委員会では、各校の不審者対応を強化するため、6月20日(金)に各校の生活指導主任を対象に、不審者対応の避難訓練の視察と武蔵野警察による講習を実施しました。

学校110番システムの仕組みや、110番通報後の警察到着などの流れについて説明がありました。例えば、不審者の侵入が判明した際は迅速な通報が重要ですが、同時に不審者の情報も継続的に収集する必要があります。また、内線が途中で切れた場合は、臨機応変な対応が求められます。さすがの使用方法や、狭い場所での殺虫スプレーの活用など、様々な対応策についても学びました。

研修会を通して、生活指導主任は学校現場における不審者対応の実践的な知識と技術を習得することができました。引き続き、学校の安全対策を強化してまいります。

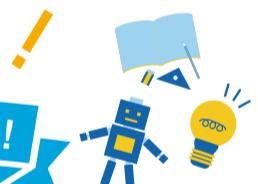


問合せ先 指導課 指導主事 TEL(60)1898

むさしのサイエンスフェスタ 2025大盛況！

ふしきわくわく
いっぱいの

身近な科学実験を体験！



11月1日(土)午後1時～4時、総合体育館で約1300人が28ブースを巡り、科学の不思議と面白さを見て、触って、体験しました。先生、団体、企業や大学等の皆さんのが実行委員会を組織して夏から準備を進めてきました。土曜学校「サイエンスクラブ」の10のブースでは、市内の小中学生がクラブで体験した実験を、この日は自分たちが講師になり、来場者への「学びおくりあい」を実践しました。



当日会場で配付したブース解説書では、家に帰ったあとにも子どもたちの膨らむ探求心に寄り添えるように、実験の方法や参考になる本・ホームページ等を紹介しています。ブース解説書はホームページにも掲載しているので、ぜひご覧ください。



問合せ先 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902





令和8年1月に図書館情報システムをリニューアル!!

HPの機能が変わります。変更点をご紹介♪

問合せ先 中央図書館 TEL(51)5145



あなたのスマホが
図書館カードに!!

カードを忘れても
スマホで貸出♪



本探しが楽しくなる!!
フロアマップ機能で探しやすく



あなたのスマホにフロア
マップを表示できます。
探している本の棚まで
アクセスしやすく!

図書館情報をより楽しく♪よりわかりやすく!

コンテンツも増やしていきます



スマホでも見やすい画面構成に変更! 本の検索はもちろん、
イベント情報などもわかりやすくお伝えします♪



中高生向けコンテ
ンツ・児童向けコンテ
ンツのページも大幅
リニューアル

図書館では、児童サービスや青少年向け等の多様なイベントを開催します。ぜひ、来てみて体験しよう♪

もっと手軽で、もっと身近な図書館を目指してリニューアルします。ぜひ図書館を活用して、生活に新しい色を加えてみませんか。図書館職員一同、ご来館をお待ちしております。

更新作業によるシステム停止のため、休館します。またHPも移行作業のため停止します。ご不便をおかけいたします。リニューアルを楽しみにお待ちください。

休館
(市内全館)

ホームページ
停止

令和7年12月29日(月)～令和8年1月12日(月・祝)
※令和8年1月13日(火)午前9時30分から開館します。
※休館期間中は市内全館休館します。
※武蔵野プレイスの図書館以外の部分は1月5日(月)から利用できます。

お気に入り登録がまだ
の方はぜひ登録を♪



▲HPのURL
はこちら



開かれた学校づくり協議会と 地域学校協働活動の充実

第一中学校・第一小学校・井之頭小学校

初めての試みとして3校合同の開かれた学校づくり協議会を開催しました。モデル校として実績のある第一中学校が中心となり、「ドキドキわくわくすることを考えよう」をテーマとして総勢約30人の委員が協議を通して懇親しました。第一中学区で育つ子どもたちの姿を共有し、すぐにできそうな取り組みから夢が広がるような意見まで、委員の集合知で何かおもしろいことができるのではという期待が膨らみました。地域の新しい協働の輪が広がっています。



第三小学校

子どもたちが思いきり遊べる場所や病院跡地などの地域課題に触れて、「地域のつながり」を意識した熟議を進めています。さらに、学校の呼びかけで、12もの地域団体等と教職員の「地域懇談会」を開催しました。参加者からは地域活動に対する思いや、教員からは地域と協働した授業づくりへの関心など、顔を合わせて考える有意義な機会となりました。その後、協議会で改めて「地域人材のさらなる活用」や「地域に開かれた学校」について議論を深めています。

開かれた学校づくり協議会での議論や、地域と学校のつながりから様々な地域学校協働活動が生まれるまでの様子について紹介します。

問合せ先 指導課 教育推進室 TEL(60)1241

第五中学校

開かれた学校づくり協議会の応援により学校・家庭・地域の連携を深め、学校経営の成果を高めることを目標とし、「できること」のアイデア出しを行いました。秋には協議会委員の協力のもと、楓の木学級での農業体験が実現しました。また、新校舎のラーニングコモンズの活用と小中交流を目的として、生徒が五小児童に読み聞かせをする取組が行われました。これらの活動は学校経営方針との関連を確かめながら、建設的な議論を重ねて実現に結び付いています。

成人式「未来をひらくはたちのつどい」を開催します

令和8(2026)年1月12日(月・祝)武蔵野市民文化会館にて午前10時30分開式予定。

第一部は式典、第二部は成人式実行委員会企画のスペシャルイベントです。

令和4年度から、民法改正により成年年齢が引き下げとなりましたが、武蔵野市では引き続き「20歳」の方(平成17(2005)年4月2日～平成18(2006)年4月1日生まれの方)を対象に成人式を開催します。

※市内在住の対象の方には、12月中旬頃に案内状を郵送予定です。



問合せ先 生涯学習スポーツ課 生涯学習係 TEL(60)1902

武蔵野市スポーツ協会副会長が東京都スポーツ功労賞を受賞！



土田達氏がスポーツ・レクリエーションの普及・推進に顕著な功績があった者として東京都スポーツ功労賞を受賞しました。長年にわたり一般社団法人武蔵野市スポーツ協会(旧武蔵野市体育協会)役員及び武蔵野市テニス連盟役員を務め、組織の運営及び市民へのスポーツ推進に尽力されました。

問合せ先 生涯学習スポーツ課 スポーツ推進係 TEL(60)1903

武蔵野庭球場の改修工事を行います！



武蔵野庭球場は、竣工から16年が経過し、老朽化が進んでいる状況にあります。これまで部分的な補修を重ねてきましたが、全面的な改修が必要な時期を迎えています。また、近年の野球バットの性能向上により、隣接する軟式野球場からボールが飛び込むなど、利用者の安全面での課題も生じてきました。このため、以下の改修工事を実施することとしました。

- ・テニスコートの整地と人工芝の全面張り替え
- ・防球フェンスの設置

改修工事に伴い、令和8年1月20日から9月頃までの期間、庭球場を休場します。ご利用の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、リニューアル後は、より快適にご利用いただける施設となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ先 生涯学習スポーツ課 スポーツ推進係 TEL(60)1903

社会教育委員の活動

8～11月

■教育委員と社会教育委員との懇談会(8月)

第二期武蔵野市生涯学習計画の基本理念「学びおくりあい、わたしたちがつくるまち」を推進するため「学びおくりあいをする人を増やすには」をテーマにワールドカフェ形式で行いました。「学びおくりあい」は学んだことを他者、地域、コミュニティ、社会、次の世代へ「おくる(送る・贈る)」ことを意味する造語です。懇談会では、「言葉が難しい」「広報の重要性」「既に学びおくりあいは実践されている」等、たくさんの意見が出され、活発な話し合いとなりました。



■学んだことをみんなでシェアしよう！

「学びおくりあい」は難しいことではありません。参加した講演会で聞いたことを家族に話したり、趣味で始めた楽器の魅力を友人と共有したり、コミセンの活動に近所の方を誘ったり…みんなでいろんな「学び」をシェアしましょう。

※社会教育委員についてはHPで紹介しています。

問合せ先 生涯学習スポーツ課 生涯学習係
TEL(60)1902

教育委員の会議

8～11月

■主な議案

- ・武蔵野市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則
- ・令和7年度武蔵野市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書(令和6年度分)について

人命救助 四小養護教諭・堀口美波先生が東京消防庁より感謝状を受け取りました

第四小学校養護教諭の堀口先生は、令和7年1月下旬、吉祥寺駅前の横断歩道で心肺停止状態の方に遭遇し、その場にいた何人かの方に協力を仰ぎ、一次救命処置(胸骨圧迫・気道確保・人工呼吸)をしました。その結果、その方は意識と呼吸が戻り、無事に救急隊に引き継がれました。「助けようと思い、それを実際に行動に移した勇気」が評価され、令和7年2月に東京消防庁より感謝状が贈られました。



堀口先生からのコメント

心肺停止状態の方に遭遇した時、「助けなければ」と思い、体が勝手に動きました。実際に一次救命処置をするのは初めてでしたが、今まで何度も「救命講習」を受けていたので、落ち着いて行動ができました。通りかかった方が交番にAEDを取りに行き、交番の警察官が救急車を呼んでくれました。また、通りかかった消防士の方が処置に協力してくださいました。さらには、居合わせた医師が体に空気を入れやすくするためにマフラーを首の下に入れてくれたり、病院で勤務している方が医師に電話をしてアドバイスを仰いでくださったりするなど、その場にいる多くの人の知恵が命を救いました。どんな状況でも、自分にできることを考え、行動に移す勇気が大切です。日々の生活の中でも、「あの人、困っているそうだな」「これをこのままにしたら、後の人気が困るかもしれないな」と思ったとき、思うだけでなく、手を差し伸べる・声をかけるなど、「思ったことを行動に移すことができる人でありたい」と強く思いました。ありきたりな言葉に感じるかもしれません、この出来事を経て、「命ほど大切なものはないな」と心から思いました。これからも、四小の皆さんを始め、武蔵野市の子どもたちの心と体の健康を願っています。

きょういく武蔵野YouTubeもぜひご覧ください！



吉原教育長インタビュー編



第四期武蔵野市学校教育計画
かんたん版の紹介



再生回数4000回突破



■主な報告事項

- ・教育部業務状況報告(6～8月)について
- ・令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果について
- ・中学校特別支援教室拠点校の増設について
- ・令和7年度「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」(速報値)について
- ・図書館情報システム更改に伴う休館について
- ・中央図書館会館30周年記念講演会の実施について
- ・武蔵野地域五大学共同講演会について

今後の定例会の予定

1月6日(火)午前10時～

2月9日(月)午前9時30分～

3月4日(水)午前10時30分～

※傍聴可能です。変更する場合がありますので、最新の情報はHPからご確認ください。

問合せ先 教育企画課 教育企画係
TEL(60)1894

